

新出漢字と新出音訓漢字③

		専				和	集	速	琴	陶	謡	稽	鉛	譜	傑
		セン もっぱら				ワ(オ) やわーらぐ やわーらげる なごーむ なごーやか	シュウ あつーまる あつーめる つどーう	ソク はやーい はやーめる はやまる すみやか	キン こと	トウ	ヨウ (うたい) (うたーう)	ケイ	エン なまり	フ	ケツ
									琴	陶	謡	稽	鉛	譜	傑
									琴	陶	謡	稽	鉛	譜	傑
									一	フ	、	ノ	ノ	、	ノ
		専 ら バスを使う	和 やかな 雰 囲 気	気持ちが 和 む	暑さを 和 ら げ る	気分が 和 ら ぐ	仲間が 集 う	速 や か に 応 じ る	琴 の 音 色	陶 芸 を 楽 し む	童 謡 を 歌 う	演 技 の 稽 古	鉛 筆 で 描 く	ピ ア ノ の 楽 譜	この絵は 傑 作 だ
		もっぱら	なごやかな	なごむ	やわらげる	やわらぐ	つどーう	すみやか	こと	とうげい	どうよう	けいこ	えんぴつ	がくふ	けっさく

								紡	緯	維	括	拒	撲	挫	捻
								ボウ (つむ)ぐ	イ	イ	カツ	キョ こばむ	ボク	ザ	ネン
								紡	緯	維	括	拒	撲	挫	捻
								紡	緯	維	括	拒	撲	挫	捻
								く	く	く	一	一	一	一	一
								紡績 工場	緯度 を求める	現状を 維持する	一括 して処理する	提案を 拒否する	腕の 打撲	足首を 捻挫する	費用を 捻出する
								ぼうせき	いど	いじ	いっかつ	きよひ	だぼく	ねんぎ	ねんしゅつ

読みの練習

戦国時代の英傑	曲を譜面に起こす	野球界の傑物	徳川家の系譜	ベートーヴェンの年譜	曲を譜面に起こす	棒を鉛直に立てる	鉛のおもり	鉛色の空	滑稽な演技	こっけい	歌謡曲	民謡	陶器の茶わん	琴線に触れる	木琴	要求を拒絶する
えいけつ	ふめん	けつぶつ	けいふ	ねんぷ	ふめん	えんちよく	なまり	なまりいろ	こっけい	かようきよく	みんよう	とうき	きんせん	もっきん	きよぜつ	
申し出を拒む	今期の業績を総括する	組織を統括する	包括的な見解	明治維新の改革	維管束の断面図	歴史的経緯を探索	北緯二十六度	綿と麻の混紡繊維								
こぼむ	そうかつ	とうかつ	ほうかつてき	いしん	いかんそく	けいい	ほくい	こんぼう								

書きの練習

なまりいろの空	なまりのおもり	いどを求める	現状をいじする	いっかつして処理する	提案をきよひする	もっぱらバスを使う	なごやかな雰囲気 ふんいき	気持ちがなごむ	暑さをやわらげる	気分がやわらぐ	仲間がつどう	すみやかに応じる	とうげいを楽しむ	どうようを歌う	えんぴつで描く
鉛色	鉛	緯度	維持	一括	拒否	専ら	和やかな	和む	和らげる	和らぐ	集う	速やか	陶芸	童謡	鉛筆
									ほくい二十六度	歴史的けいいを さぐ 探る	いかんそくの断面図	明治いしんの改革	とうきの茶わん	みんよう	かようきよく
									北緯	経緯	維管束	維新	陶器	民謡	歌謡曲